



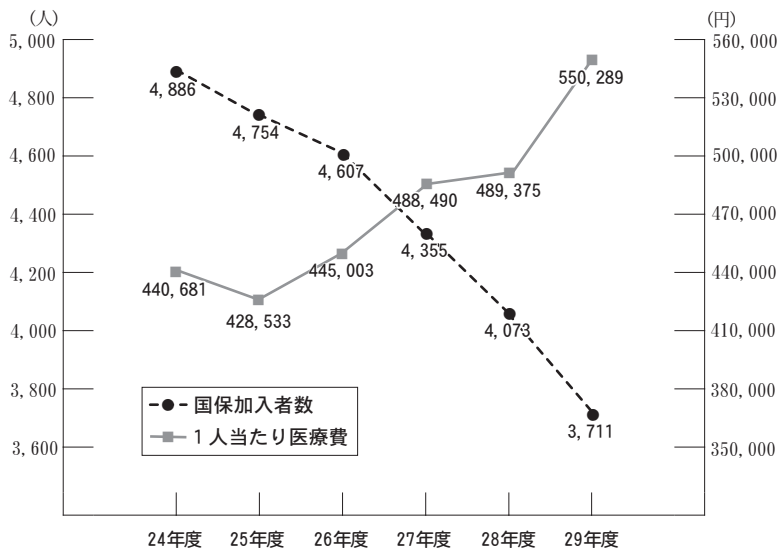
# 砂川市の 国民健康保険の現状

国民健康保険（以下国保）は、自営業の方や会社などの健康保険に加入していない方が入る保険です。

今回は砂川市の国保の現状についてお知らせします。

【お問い合わせ】保険係 ☎ 2121

図1 砂川市の国保加入者数と1人当たり医療費



### 医療費の現状

砂川市の国保加入者の一人当たり医療費は、平成29年度に前年比約12.4%、60,914円増加するなど、近年増加傾向にあります（図1）。これは、急性期医療にかかる入院費用額が大幅に増えたことや医療の高度化などにより1件当たりの医療費が高額になったこと、高額な薬剤の出現などが主な要因と考えられています。

### 国保の運営状況

平成29年度砂川市国民健康保険決算状況では、医療費の歳出は前年度より増加したものの、前期高齢者交付金などの増加により、約7,523万円の黒字収支となりました（図2）。

歳出の内訳では、医療費の割合が64.7%と大きな割合となっており、金額にして約17億5,700万円となっています。また、歳入の内訳では、国保税の割合が9.8%、金額にして約2億7,200万円となっており、財源の多くは国や道などからの補助金などで賄われています。

砂川市の国保の財政運営が、平成30年度から北海道へ移管しましたが、全道の医療費の状況が、次年度に北海道へ納める納付金の額に影響することから、医療費の増加が継続と皆さんの負担する国保税も増加する可能性があります。特定健診を受けるなどして病気の予防および早期発見・治療ができるよう心がけましょう。

図2 平成29年度砂川市国民健康保険決算状況

